



教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

東浦町SP通信

～東浦町では、学生ボランティアを“職員の仲間”という思いを込めて、
「SP」または「スクールパートナー」と呼んでいます。～

第14号

2024年9月10日

編集 緒方 なな
東浦町教育委員会
SPコーディネーター

「2024夏休みわくわく数学教室」無事終了！

8月19日・20日・28日・29日の4日間開催だった今年の「わくわく数学教室」が、先日無事に終了しました。台風が心配される中ででしたし、今年から主催・場所を変えて新たに臨んだ学習会でしたが、参加してくれたSPさんのおかげで無事に終わることができました。ありがとうございました。参加生徒にアンケートを取った結果、「参加して大変よかった」「参加してよかった」と答えた生徒が驚異の**100%!**これは、SPさんが真剣に向き合ってくくださった賜物だと感じています。また、**92%の生徒が「来年度以降も参加したい」と回答**していました。SPさんにとってはどんな活動になったのでしょうか。みなさんにとっても、学び多き活動になっていましたら幸いです。

「2024夏休みわくわく数学教室」のまとめとして、参加SPさんと生徒の感想をいくつかピックアップして紹介したいと思います。ぜひご覧ください。

SPさんの感想

～ 8大学21名の学生が参加 ～

始めてわくわく数学教室に参加しました。夏休み中にも関わらずたくさんの生徒が来て、とても集中して学習に取り組んでいたのが驚きました。教科書の問題や、自分で購入したワークに取り組むなど、自分なりの課題を見つけていたので、一緒に勉強するのが楽しかったです。やることが終わってしまった生徒には、オリジナル問題を出すなどして対応できたので、明日も生徒の様子をみながら対応したいです。

【愛知淑徳大学 4年】

本日は数学が苦手な生徒と一緒に勉強しました。負の数同士を掛けたり足したりするとプラスになるなど、基本的なところから出発しましたが、徐々に自力で解くことのできる問題が増えていく様子はとても嬉しく、やりがいを感じました。また、指導の仕方についても、全て教科書通りにしてしまうと本人の頭の中で吸収できないように見えたので、要点をつかんで説明しました。納得する様子が見られたので、これから教師になった際にも子どもの様子を見ながら工夫をし、「分かる」授業を心がけていきたいです。

【愛知学院大学 4年】

1対1で数学を教えました。私は文系で、数学はあまり得意ではない教科です。少し不安もありましたが、教科書や周りのSPさんに聞くことで乗り切ることができました。また、苦手な単元だからこそ、自分の経験を基に、どういうところでミスが多いのかであったり、自分の勉強法を伝えたりすることで、少しでも役に立てたら良いなと思っていました。参加した4日間で本当に多くのことを学びました。例えば、初対面の人との打ち解け方や、どんな言葉を使えば相手に伝わるのかを考える力などです。教員志望ではないですが、この経験を活かして、人に伝わる映像を作れるようになりたいと思いました。

【名古屋学芸大学 1年】

今日は初めて1年生を担当しましたが、小学生との落ち着きの差に驚きました。また、問題のレベルの差も、小学校とこんなに違うのかと思いました。できるだけ簡単な数字に直して説明することで、文字を使った式でも分かってもらえるように心がけましたが、難しそうな顔をしていました。しかし、その中でも、図を使って解説するとすぐに理解してくれたので、可視化することは大切だと思いました。

【南山大学 4年】

今回初めてわくわく数学教室に参加しました。今日は、文字と式についての学習を一緒に行いました。四則演算で答えが負の数になる際のイメージを伝えることが難しかったです。しかし、今回担当した生徒は、黙々とひたむきに学習に取り組んでくれました。これから参加するわくわく算数教室も非常に楽しみになりました。

【岐阜聖徳学園大学 3年】

今日は初めて子どもたちに教える経験をさせてもらいました。最初はすごく緊張しましたが、生徒との自己紹介がちょっとしたアイスブレイクになり、話しやすくなってよかったです。ゲームなど生徒が好きなもの例えて数学の応用の仕方を説明したら、興味を持ってくれました。生徒の“好き”を探しながら、これからの活動も取り組んでいきたいと思いました。

【大同大学 2年】

始めに自己紹介をしたことで、コミュニケーションが取りやすくなりました。また、目標を一緒に決めることで、お互いに同じ方向を向いて活動ができるのでやりやすくなりました。SP 活動を通して、生徒の自己肯定感が低い印象があったので、しっかり褒めることや間違えても「良い挑戦だね！」と励ますように意識して取り組みました。

【名城大学 4年】

一人で数人を見ることの大変さを実感しましたが、実際に教育現場に出ると、それ以上の人数を見て、なおかつ一人一人に合った教え方をしていくことを考えると、とても大変だと思いました。しかし、今回生徒に教えていく上で、理解してくれたり笑顔を見せてくれたりしたので、参加してよかったと思いました。この経験を糧に、大学での勉強や教員採用試験も頑張っていきたいと思います。【中部大学 2年】

生徒の感想

<1年生>

- ★ 文章題など、よく分からないところを一つ一つ教えていただいて、夏休み明けの実力テストに少し自信が持てるようになりました。この数学教室のおかげで、分からなかったとことが、「分かるかも！」と思えるようになりました。本当にありがとうございました。
- ★ 自分が理解できるまで、SP さんが丁寧に教えてくれたのでよかったです。分かりやすいようにイラストを書いてくれたのも嬉しかったです。方程式が最初よりも理解できるようになりました。家での予習も頑張っていきたいです。
- ★ 今日は、文字式と方程式を中心に、プリントを使って復習をしました。直しをする時は、SP さんに一つ一つ丁寧に教えてもらえて、とても分かりやすかったです。
- ★ マイナスの付け忘れだったり、分数が出てくる問題が解けなかったり、ミスが多かったので、家で問題を解いている時も気をつけていきたいです。SP さんが、分かるまで丁寧に教えてくださったので分からないことが減って、すごくよかったです。
- ★ 分からないところは、SP さんが優しく教えてくれたので、解き方がよく分かりました。分かりやすかったのでまた来たいと思いました。

<2年生>

- ★ 気軽に話しかけてくれたので質問しやすかったですし、丁寧に教えてくれたので分かりやすかったです。新しく分かったこともありました。
- ★ 教え方が分かりやすかったです。一緒に解いてくれて、間違えていたら分かるまで教えてくれたので、できる問題が増えました。
- ★ 1学期に習ったことを復習することができたのでよかったです。楽しかったです！
- ★ 数学の宿題を積極的に進められました。また、友達にも教えることができ、頭に内容がよく入ったと思います。
- ★ 自分のスピードに合わせた教え方だったので、分かりやすく、楽しかったです。

<3年生>

- ★ 一人でやったら分からなかったところを教えてもらうことができました。難しかったけれど、優しく分かりやすく教えてくれました。
- ★ 分からなかったところが分かるようになって楽しかったです！考えても分からなかった図形を、実際に紙を使って組み立てて考えてみるととても分かりやすく、しっかり理解して解くことができました。これから分からない図形は組み立ててみるのもよいかと思いました。
- ★ 今まで、変域や一次関数のグラフの応用問題が全く分からなかったのですが、すごく分かりやすく丁寧に教えてもらって、大分理解することができました！今までは、式だけで解こうとしていましたが、実際に図を書いたら問題を解きやすくなりました。これからは応用問題で図を描いて、いろいろな問題を解けるように頑張っていきたいです。
- ★ 「式の計算の利用」というところが全く分かっていなかったのですが、今日丁寧に教えてもらったおかげで、前よりもしっかり理解することができました！この調子で、まだ分からないところも理解できるように頑張っていきたいです。

生徒の感想を読んでいると、「楽しかった」という言葉がたくさん見られました。数学を勉強しに来ているにも関わらず、です。この1時間半（×参加日数）で急に学力が上がるわけではないかもしれませんが、「次も参加したい」「家（学校）でも頑張ろうと思った」と言える（書ける）ことが、参加した生徒にとってはかけがえのない財産です。先日、シニアSP（卒業生）が「一番指導しづらいと感じるのは、“できない子”ではなく、“やる前から諦めている子”。」だと話していました。SPさんの丁寧な関わりや、「目の前にいるこの子のために」という熱く誠実な想いが、そんな“やる前から諦めている子”が一人でも減るきっかけになるかもしれません。“SP”という、先生でも友達でもない特殊な立場であるみなさんの存在は大きいと、改めて感じました。

